

# 参画型の子ども食堂！？

## おしゃべり食堂

第375号 2025年5月13日発行

### ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や  
ご要望に応えるコンシェルジュがいる  
ように、保育においても様々な  
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=  
ミマモルジュとして、保育に関する  
ご要望にお応えしていけるよう  
活動していきます。

株式会社ガガヤ 奥山卓矢

### おしゃべり食堂

埼玉、東京に4つの園を運営にする社会福祉法人呉竹会様。

理事長の石田先生から児玉の森こども園様（埼玉）の取り組みで  
子ども食堂（通称、おしゃべり食堂）を行っているとお聞きしまし  
た。

子どもたちだけではなく、誰もがふらっと立ち寄りおしゃべりが出  
来る場だそうです！

子どもたちだけではなく、地域のおじいちゃん・おばあちゃんも  
自分の孫が遠くにいてなかなか会えないからと、ご夫婦で毎回おし  
ゃべり食堂に来られる方もいると仰います。

初年度、おしゃべり食堂の運営は園のスタッフも企画を出していた  
と言いますが、徐々に参加している方々参画していける場づくりを  
大切にしていると言っていました。

また、園の保育が地域の方にも伝わっているようで、ポップコーン  
の量を大人が決めるのではなく、どれくらい食べる？と必ず聞くこ  
とを大切にしている園のだと、参加者同士で伝わり、伝え合っ  
ていると言います。

GT園でのおしゃべり食堂の運営は、普段の保育と同じ考え方で  
運営されていると話を伺いました。

おしゃべり食堂の記事については、次号の竹取新聞でご紹介させて  
いただきます！

### 「じりつ」と「きょうげよく」

じりつは自立と自律を意味し、それぞれの子どもの個性を認め、各自が主体  
的であろうとすることを大切に考えます。  
また、他の人と共に生きることの目的の喜びであると捉える方もいることも  
も認めています。

